



## どんと来い!

教務主幹 菊池 佑介

今年、習熟度別算数指導の専科教員になり、教室ではなく、毎朝、昇降口で子どもたちを出迎えます。昨年まで教室で 30 人前後の子どもたちを出迎えていたときと比べ、400 人近くの子もたちとあいさつをすることはとてもエネルギーが必要です。

「先生、おはようございます」  
「先生、もう私の名前を覚えてくれた？」  
「今日は算数で何をするの？」  
「今日、テストが嫌だなあ」  
「先生、昨日のプロ野球の結果はどうだった？」  
「先生の応援するサッカーチーム、勝ててよかったね」

天女山の登山の様子



「おはようございます」だけではありません。子どもたち一人一人がいろいろなかわりをもってやってきます。ただし、最初から子どもたちがいろいろな話をしてきたわけではありません。何回かあいさつを交わしていくうちに、私から機嫌を伺う言葉を掛けたり、話題をもちかけたりすることで、かわり方が多様になりました。どんなことでも、順序や礼儀が必要だと考えます。あいさつは人とコミュニケーションを始めるための大切なきっかけであるということ、改めて感じることができました。

近頃では朝の昇降口だけでなく、授業の合間の休み時間だったり、担任の先生の代わりに補教で学級に入ったときだったり、帰りの昇降口だったり、いろいろな場面でたくさんの子もたちと楽しく時間を過ごしています。

ところで先日、6年生の移動教室を引率してきました。あいにく、天気は快晴…とはいきませんが、ほぼ予定どおりに活動することができました。ここでも6年生はエネルギーでパワフルでした。登山や酪農体験、キャンプファイヤーにナイトハイクなど、どの活動でも元気いっぱい楽しく活動する姿が見られました。さらに6年生のスタミナは衰え知らずで、移動のバスの中でさえも、常にバスレクであったり、カラオケであったり、終始盛り上がっていました。移動教室までの準備やこの3日間、6年生のエネルギーを受け止め続けた6年生の担任の先生方も、とてもパワフルでした。

暑さも日増しに厳しくなり、疲れなどがたまりやすくなってきますが、これからも子どもたちの元気いっぱいのパワーをどんと受け止めて、それを倍返しできるように・・・そのつもりで・・・十三小の子もたち全員と、楽しくやっていきたいと思えます。

○6月10日(土)は、学校公開日です。各学年の様子を見ることができます。時間割は後日配布します。振替休業日を、6月12日(月)に設定していますので、ご注意ください。

○6月の芝刈りの予定 ※午後3時30分より

6月 2日(金)、5日(月)、7日(水)、9日(金)、12日(月)  
14日(水)、16日(金)、19日(月)、21日(水)、23日(金)  
26日(月)、28日(水)、30日(金)